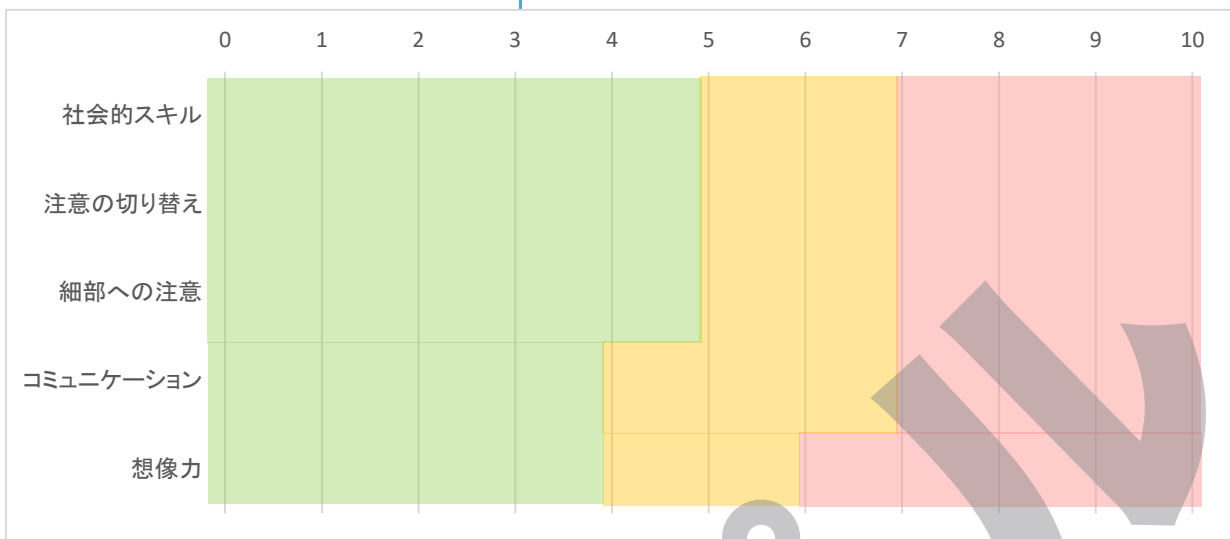


報告書作成日 _____ 年 月 日

心理検査結果報告書

相談者	氏名	様			
	年齢	歳			
相談内容(検査を希望した理由)					
水戸メンタル駅前分院					
実施検査	<input type="checkbox"/> AQ(自閉症スペクトラム指数)	実施日	年	月	日
	<input type="checkbox"/> ASRS(成人期ADHDチェックリスト)	実施日	年	月	日
	<input type="checkbox"/> WAIS-IV(ウェイスフォー知能検査)	実施日	年	月	日
	<input type="checkbox"/> MSPA(発達障害の要支援度評価尺度)	実施日	年	月	日
	<input type="checkbox"/>				
	<input type="checkbox"/>				
実施者	臨床心理士				
心理検査時の様子					

AQ検査(自閉症スペクトラム指数) 結果



合計得点: 33点 (Cutoff: 33点)

※Cutoff: この得点を超えると、「自閉症スペクトラムの可能性がある」という目安の得点です。

赤領域に達しているほど苦手な傾向があります。各項目の内容は下記の通りです。

社会的スキル: 人との関わりが苦手、自分の置かれている社会的な状況の理解が苦手

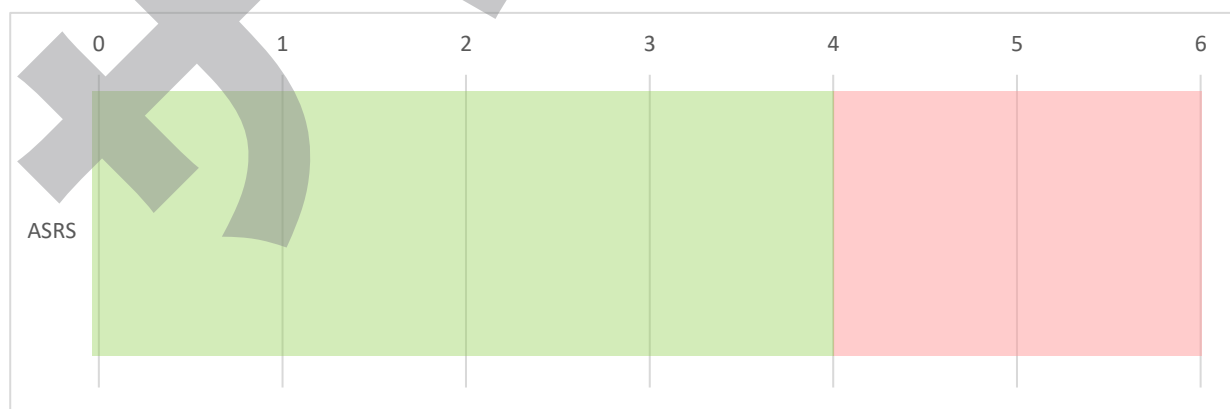
注意の切り替え: 複数のことを同時にできない、没頭しやすく他の作業を始めることが苦手

細部への注目: 音や数字など細かい部分が気になり全体的なもの見方が苦手

コミュニケーション: 雑談が苦手、話し始めたり話を終えるタイミングが分かり辛い、一方的に話す

想像力: 登場人物の意図の理解、ある出来事に対する他者の認識を想像することが苦手

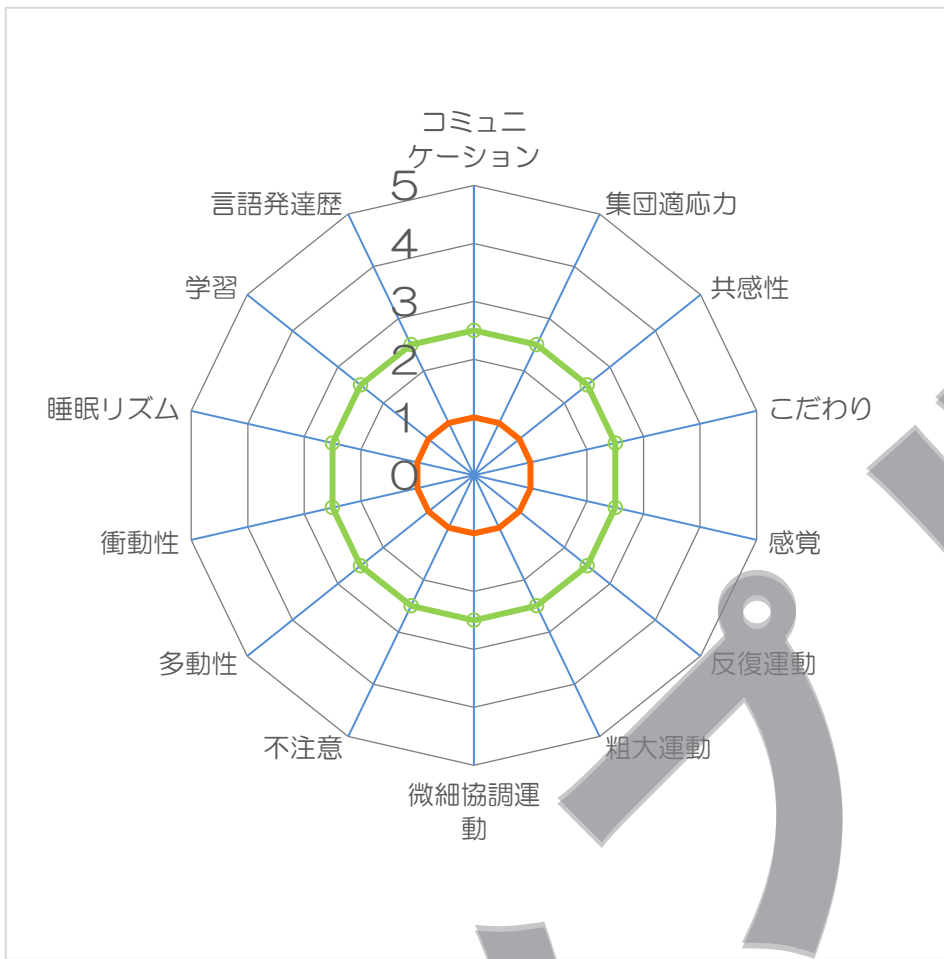
ASRS検査(成人期ADHDチェックリスト) 結果



得点: 4点 (Cutoff: 4点)

※Cutoff: この得点を超えると、「ADHDの可能性がある」という目安の得点です。

MSPA(発達障害の要支援度評価尺度) 結果



1	気になる点はない
2	多少気になる点はあるが通常的生活環境において困らない
3	本人の工夫や、周囲の一定の配慮(上司、担任など責任ある立場の人が把握し配慮する程度)で集団生活に適応
4	大幅な個別の配慮で集団生活に適応(上司、担任、同僚などの十分な理解や的確な配慮による支援がなければ困難)
5	集団の流れに入るより個人単位の支援が優先され、日常生活自体に特別な支援が必要となる

検査所見

検査所見

WAIS-IV(ウェイスフォー知能検査) 結果

結果	合成得点	40	50	60	70	80	90	100	110	120	130	140	150
全検査	0												
言語理解	0												
知覚推理	0												
ワーキングメモリー	0												
処理速度	0												

平均はこの範囲です

1. 全体的な知的発達水準

2. 指標得点と下位検査

言語理解: 言語による理解、思考、表現および学習する力

知覚推理: 空間や形状を把握する能力 / 視覚情報を直観的に判断・理解する力・応用力

ワーキングメモリー: 短期記憶と複数の情報を同時に処理する力

処理速度: 作業の効率と正確さ / 単調な筆記作業に根気よく手際よく取り組む力

